

# — 日通グループの安全管理について —

2017年10月

日本通運株式会社

With Your Life



# 目 次

## — 日通グループの安全管理について —

1. 日本通運の会社概要
2. 日本通運の「安全管理」—安全管理体制組織図
3. 本社としての安全の取組み
  - A. “安全文化”の構築
  - B. 日通安全衛生マネジメントシステム
  - C. 未然防止対策(予防対策)
  - D. 安全指導教育
4. 支店、課所での安全の取組み
  - A. 未然防止対策(予防対策)
  - B. 再発防止対策(事後対策)

# 1. 日本通運の会社概要

◆自動車 18,369台

2017年3月末現在

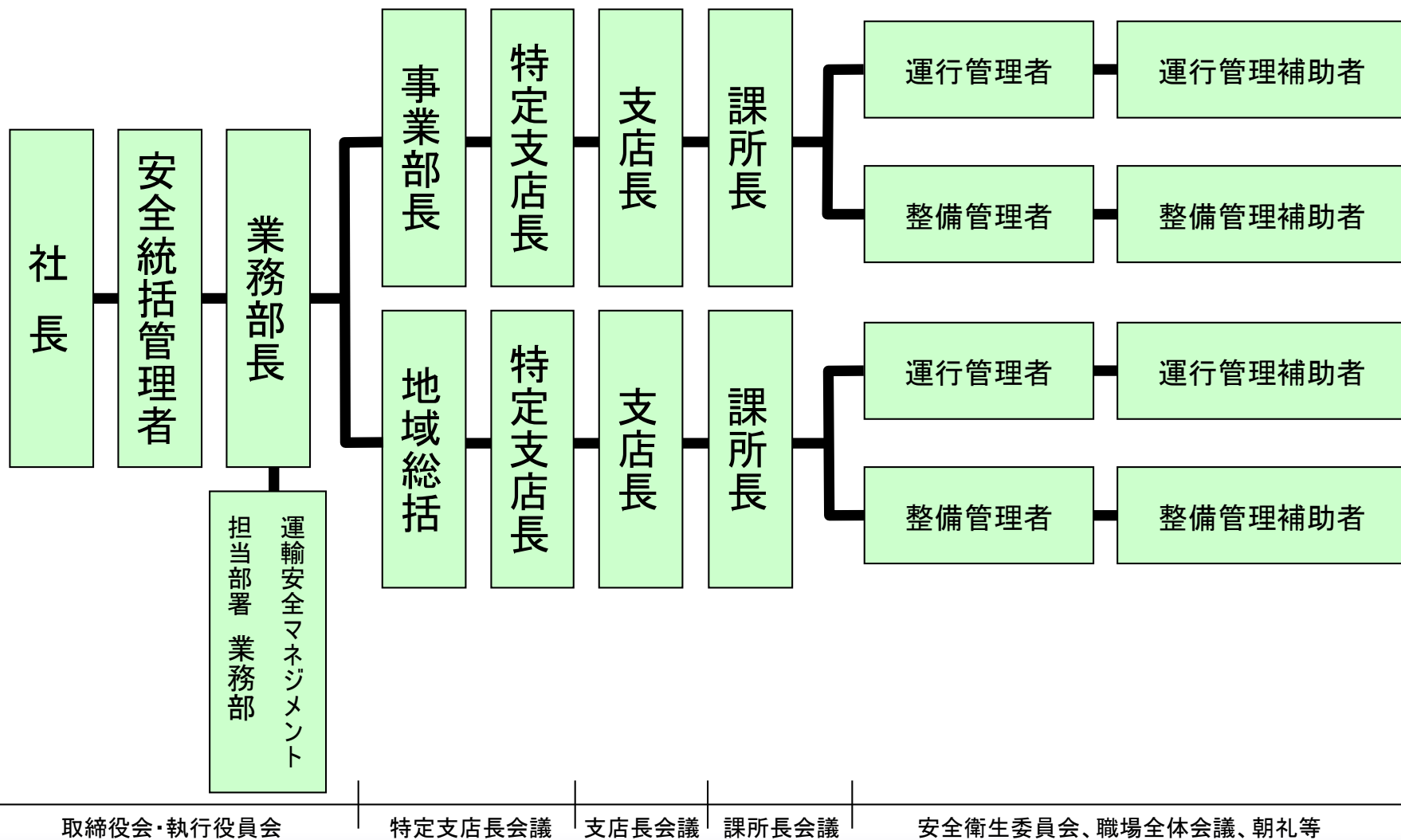
◆荷役建設車両 4,915両

2017年3月末現在



◆従業員32,008人(2017年3月末現在)

## 2. 日本通運の「安全管理体制」 安全管理体制組織図



# — 3. 本社としての安全の取組み —

# A. “安全文化”の構築

- ポスター「安全はすべてに優先する」の作成（年度毎）
- 「安全スローガン」、「衛生スローガン」（年度毎）

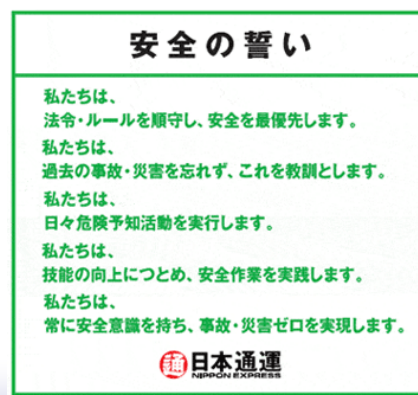
## 2017年度安全スローガン

こだわろう！ ルールの順守と呼称の実践、見直そう！ その行動・その作業

## 2017年度衛生スローガン

心と身体の健康管理を徹底し、活気ある職場をつくりあげよう！

- 日通グループ全国安全衛生大会（毎年開催）
- 「安全の誓い」、「安全シンボル」の制定（70周年記念事業）



## B. 日通安全衛生マネジメントシステム

( **N**ittsu **S**afety & Health **M**anagement System )

NSMは、経営トップが日通グループを安全最優先とする強い意志を、全従業員に浸透させるためのツール

**トップダウン、ボトムアップで仕組みを活性化！**  
**⇒NSMの“三本の柱”**

### 1. 職場全体会議

トップダウンの仕掛け

### 2. チャレンジサークル(CC)活動

ボトムアップの仕掛け

### 3. 安全衛生教育訓練

## B. 日通安全衛生マネジメントシステム

### 3. 安全衛生教育訓練

#### ● 社内指導員

各種技能訓練の技術・実技指導を行う指導員を養成し、作業品質の向上と均一化を図るとともに、**職場における安全意識の高揚を図ることを目的**とする。

主な職務内容としては、安全運転・安全作業および作業品質向上に関して、職場での指導・教育を中心に実施している。





# C. 未然防止対策(予防対策)

## 安全パトロールの実施



# C. 未然防止対策(予防対策)

## 安全指導体制「SafetyFirst」の取組み

指導員による添乗指導

添乗結果のグラフ化による弱点の「見える化」



「安全チーム」による点呼執行状況点検



### 第1回「Safety First」

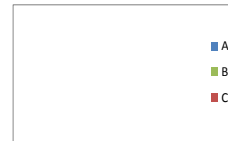
#### 添乗指導からの傾向

(普通・中型・大型自動車・トレーラー)

#### 1. 乗務前

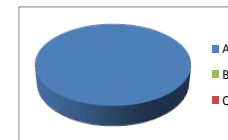
##### A. 日常点検

(1) 標準実施要領にもとづく点検の実施

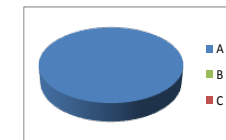


##### B. 服装・身だしなみ

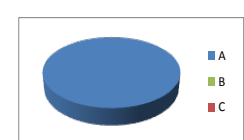
(1) 清潔なユニフォームの正しい着用



(2) 身だしなみの確認



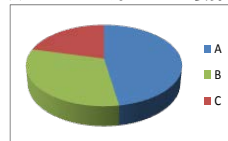
(3) 安全運転に支障のない靴の着用



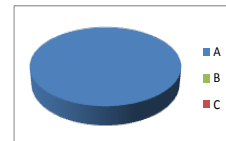
#### 2. 走行

##### 3. 運転姿勢・態度

(1) ハンドルに正対した正しい姿勢

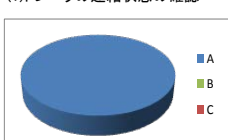


(2) 運転中の喫煙禁止

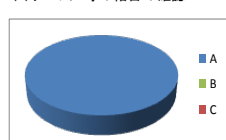


##### ※ 発信前(トレーラー)

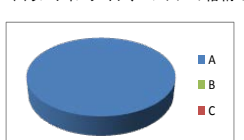
(1) トレーラの連結状態の確認



(2) ケーブル等の結合の確認



(3) ランディングギア、ハンドルの格納の確認





# C. 未然防止対策(予防対策)

## 安全指導体制「SafetyFirst」の取組み



一連した作業の  
「不安全行動」の  
有無を点検



構内の「不安全状態」の有無を点検



## D. 安全指導教育

- 新社員研修（初任運転者教育）
- ドライバー・フォークリフトオペレータ検定試験制度（社内資格者証）
- ドライバー・フォークリフトオペレータ定期研修会
- 日通グループ全国ドライバー・フォークリフトオペレータコンテスト
- 外部（社外）競技会への出場
  - 全国トラック・ドライバーコンテスト（全日本トラック協会）
  - 全国フォークリフト運転競技大会（陸上貨物運送事業労働災害防止協会）



## D. 安全指導教育



ドライバー指導基礎研修



新社員研修  
安全衛生リーダー研修



ドライバー指導員養成  
& フォローアップ研修

本社主催の安全指導教育として、伊豆研修センターで業務内容や車両等のカテゴリーに分けて24種類の研修を実施し、毎年約2,600名が受講している。

本社以外で、各地域総括・事業部においても、独自に安全指導教育を計画し実施している。



## D. 安全指導教育

### 日通グループ全国ドライバー・フォークリフトオペレーターコンテスト

- 日通グループ全体の安全・品質をより一層向上させるため、毎年5月に伊豆研修センターにて社内コンテストを開催



2017年度 教育実施 585名

出場者

ドライバー : 本体44名、グループ会社14名、計58名

フォークリフト : 本体37名、グループ会社17名、計54名

2016年度 教育実施 573名

出場者

ドライバー : 本体46名、グループ会社 3名、計49名

フォークリフト : 本体35名、グループ会社13名、計48名

2015年度 教育実施 610名

出場者

ドライバー : 本体44名、グループ会社 7名、計51名

フォークリフト : 本体22名、グループ会社 8名、計30名

# — 4. 支店・課所での安全の取組み —

# A. 未然防止対策(予防対策)

## 日々の取組み

- 「運転時の5原則」の唱和
- 日々の危険予知活動（KY活動）
- ヒヤリハット報告の水平展開
- 出発前の演練実施
- オペレーション支援システムの活用による指導



## 年次計画での取組み

- 運転適性診断の受診・個別指導
- 運転記録証明の取得・個別指導
- SASスクリーニング検査の実施
- 協力会社安全協議会の開催
- 職場の安全に対する自主点検



# A. 未然防止対策(予防対策)

日々の取組み : 「運転時5原則カード」の唱和

ドライバー用	フォークリフトオペレーター用
<p>安全運転の基本(運転時の5原則)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①「出すなスピード」</li><li>②「するな追い越し」</li><li>③「とれ車間距離」</li><li>④「交差点での100%安全運転呼称」</li><li>⑤「昼間点灯運転の完全実施」</li></ul>	<p>安全運転操作の基本(運転時の5原則)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①「出すなスピード」</li><li>②「絶対するな急旋回」</li><li>③「荷物の前で一旦停止」</li><li>④「進行方向への100%指さし呼称」</li><li>⑤「人をいれるな作業半径」</li></ul>

全従業員が携帯しており、朝礼時や点呼時に唱和している。

# A. 未然防止対策(予防対策)

日々の取組み : KY活動



# A. 未然防止対策(予防対策)

年次計画での取組み : 協力会社安全協議会の開催 (年2回)

## 実施の様子



## 実施実績

2017年度上期 2,067社  
※8月末現在

2016年度上期 2,633社  
下期 2,596社  
計 5,229社

2015年度上期 2,667社  
下期 2,758社  
計 5,425社

## B. 再発防止対策(事後対策)

● 安全研究会 : 課所にて実施

● 交通事故惹起者講習 : 支店にて実施

- ・ 座学
- ・ ドライバー指導員による添乗指導

● 安全パトロールの実施 : 本社にて実施





# 「事故災害検索システム」の構築と運用

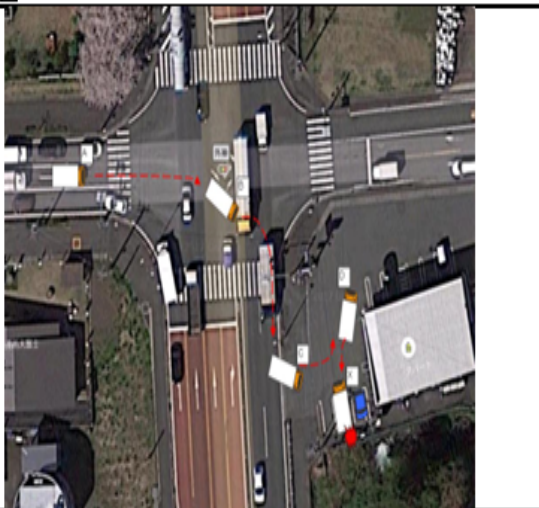
## 自動車・荷役建設車両等交通事故報告書(B-I-2488)

登録日時	2017/08/18 09:24
最終更新日時	2017/08/24 10:47
出力日時	2017/09/11 17:35

… 速報必須項目

発生日時		事故責任	有責 - 物損	扱別	自動車	状態別	空荷走行中	整理番号		登録者	
発生店		事故種別	接触 - 後退(車両単独)	事故原因	安全運転義務違反(安全不確認)						

### ○概略図



### ○現場写真



### ○事故の当事者

当社側:	性別	男	年齢		雇用年数	0年
	車種	事業用 中型5t以上		社区分		
相手方:	対象物	構築物	詳細	コンビニの看板		

### ○損害の程度

当社側:	人身	無	軽傷		重傷	
	物損	無	損傷の程度	無し	損傷部位	
相手方: (対象物)	人身	無	軽傷		重傷	
	相手方1				相手方3	
	相手方2				相手方4	
	物損(車両)	無	損傷の程度	無し		

### ○惹起者・当方車両の詳細情報

#### ・事故当日の健康状態(点呼時の確認内容)

点呼の方法	対面	睡眠時間	5~7時間	飲酒の有無(何時まで?)	無し
服薬の有無	有	その他健康の異常	無		

#### ・事故当日の違反

待車 運行	許可	無	速度違反	無	過積載	
	違反	無	制限外 積載	許可 違反	無 無	その他 法令違反

#### ・事故発生時の当方車両の状況

安全運転呼称・相手呼称	未実施	積荷・内容	空車	空車
-------------	-----	-------	----	----

### ○惹起者の当日の事故発生までの実際の行動

時刻	内容	
	誰が?	何をしました?
06:50	惹起者	出勤、点呼、点検実施
07:11	惹起者	出発点呼実施
07:14	惹起者	乗務開始

### ○惹起者の当日の行動予定

時刻	内容
06:50	出勤、点呼、点検実施
07:10	出発点呼実施
07:15	地場自動車業務

With Your Life



**日本通運**  
**NIPPON EXPRESS**